

発表項目 (行事名)	令和7年度北海道青少年育成大会の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概 要	【ポイント】 ○北海道青少年育成大会は、地域で活動している青少年育成関係者が一堂に会し、「こどもまんなか社会」の実現に向け、道民意識の醸成を図る場です。 ○昭和54年度から続いている「少年の主張」では、中学生が自分の考えや目標などを発表する他、札幌大谷大学音楽学科による夏のおわりの小さな音楽会などがあります。 ○(公財)北海道青少年育成協会等との共催により開催します。 1 日時 8月29日(金) 10:00～15:30 2 場所 道民活動センター(かでの2・7) かでのホール (札幌市中央区北2条西7丁目) 3 出席人数 400名程度 4 主な流れ 10:05～ 北海道社会貢献賞(青少年健全育成功労者)表彰式 10:20～ こども・若者応援顕彰表彰式 10:40～ 「少年の主張」全道大会 ※渡島管内からは、北斗市立茂辺地中学校1年 青木 葵 氏が出場 13:20～ 基調講演「AIで高度化するSNSを使った犯罪から身を守る」 (北海道IT推進協会 会長 入澤 拓也 氏) 14:30～ 活動発表「夏のおわりの小さな音楽会」(札幌大谷大学音楽学科) 15:00～ 「少年の主張」審査結果の発表・表彰・講評 参加申込はこちらから→ 		
参 考	■ 「少年の主張」全道大会 全道の中学生に自分の主張を正しく伝える力を身につけてもらうことなどを目的に実施し、各総合振興局・振興局地区代表及び札幌市代表の中学生16名による発表を行います。		

報道(取材)に当たってのお願い	「少年の主張」全道大会はオンライン(YouTube)でも視聴可能です。 【URL】 https://www.youtube.com/live/uByW7ztyTAo		
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	道政記者クラブ・各総合振興局・振興局記者クラブ	

担 当 (連絡先)	環境生活部くらし安全局地域安全課 課長補佐 梅田 敦史 TEL ダイヤルイン 011-204-5663 内線 24-192 資料の配付元: 渡島総合振興局保健環境部環境生活課 課長 大宮 久俊 (電話: 0138-47-9435)		
--------------	---	--	--

令和7年度「少年の主張」全道大会の発表順

発表順	地区	学校名	学年	名前	ふりがな	テーマ
1	石狩	恵庭市立恵み野中学校	3	小林 ななみ	こばやし ななみ	世界で一番きれいな言語
2	日高	様似町立様似中学校	3	幕田 安寿	まくた あんじゅ	『私を生きる』
3	十勝	帯広市立帯広第五中学校	2	松本 美海	まつもと みうな	東日本大震災を胸に刻んで
4	留萌	羽幌町立羽幌中学校	3	神永 みそら	かみなが みそら	「違っていてそんなにいけないこと？」
5	渡島	北斗市立茂辺地中学校	1	青木 葵	あおき あおい	「大事にしたい、真っすぐな想い」
6	宗谷	枝幸町立枝幸中学校	3	池田 梓	いけだ あずさ	故郷が教えてくれた「本当の豊かさ」
7	オホーツク	網走市立第三中学校	3	渡部 詩乃	わたべ うたの	「障がい者」との向き合い方
8	釧路	白糠町立茶路中学校	3	對木 亜香	ついき あこ	なりたい自分になるために
9	根室	根室市立厚床小中学校	9(3)	横峯 桃子	よこみね ももこ	私の挑戦 ふるさとを守るために
10	胆振	白老町立白老中学校	2	江草 優果	えぐさ ゆうか	未来をつくる、その一歩
11	空知	長沼町立長沼中学校	3	池下 美緒	いけした みお	言葉でつなぐ、未来への想い
12	札幌市②	札幌市立稲積中学校	2	三浦 かりん	みうら かりん	そろばんでつながる未来
13	札幌市①	札幌市立山鼻中学校	2	新井 優理香	あらい ゆりか	手を差し伸べて
14	檜山	江差町立江差中学校	2	飯田 こころ	いいだ こころ	「行動」して花を咲かせて
15	後志	倶知安町立倶知安中学校	2	山崎 日菜香	やまざき ひなか	人生を変える本
16	上川	東川町立東川中学校	3	西隈 樹里	にしぐま じゅり	ファーストペンギン

※義務教育学校については、（ ）内に中学校の対応学年を記載しています。

北海道青少年育成大会・「少年の主張」全道大会

— こども・若者応援のつどい —

伝えたいわたしたちの想い。届けたいあなたに。

～言葉を越えた感情の交差点～

入場
無料

日時・日程

令和7年 **8月29日** (金) 10:00～15:30 開場 9:30

かでる2・7 かでるホール (札幌市中央区北2条西7丁目 3-1)

 **LIVE 配信 10:40 START**

プログラム

オープニング 10:00

表彰式 10:05～10:30

北海道社会貢献賞(青少年健全育成成功労者)
こども・若者応援顕彰

「少年の主張」全道大会 10:40～12:20

 管内代表16名の中学生による「少年の主張」

休憩 12:20～13:20

チャリティーミニマルシェ (商品が無くなり次第終了)
— 学校法人八紘学園 北海道農業専門学校 —
*売り上げを北海道青少年基金に募金いただきます。

基調講演 13:20～14:30

 「AIで高度化するSNSを使った犯罪から身を守る」
講 師:北海道IT推進協会 会長 入澤 拓也 氏

活動発表 14:30～15:00

夏のおわりの小さな音楽会
— 札幌大谷大学音楽学科 —

「少年の主張」審査結果発表・表彰・講評 15:00～15:30

フィナーレ



入澤 拓也 氏
北海道IT推進協会 会長



チャリティー
ミニマルシェ初開催



プロフィール・……………
札幌市出身。米HighlineCommunityCollege卒業後、クリプトン・フューチャー・メディ(株)でモバイルコンテンツのサイトの運営などに携わる。IoTソリューションの提供を行うエコモット(株)を設立。札証アンビシャス上場、東証マザーズ(現グロース)上場に導く。DXや生成AIのビジネス利用における講演を多数行う。スタートアップ支援番組「EzoDrive」でナビゲーターを務め、スタートアップの発掘・育成にも力を注ぐ。「北海道IT推進協会」会長や札幌市CDO補佐官に就任。



参加申込はこちら▲



LIVE 配信はこちら▲

お問合せ 公益財団法人北海道青少年育成協会 011-231-6451 youth@ikuseikyo.jp

主 催 公益財団法人北海道青少年育成協会・北海道・独立行政法人国立青少年教育振興機構

後 援 北海道教育委員会・北海道警察・北海道PTA連合会・北海道中学校長会・北海道新聞社・株式会社コンサドーレ